



2022年8月期 中間決算短信 (2021年8月11日～2022年2月10日)
 Semi-annual Earnings Report for Fiscal Year ending August 2022 (August 11, 2021 - February 10, 2022)

2022年3月23日
 March 23, 2022

ファンド名 NEXT FUNDS タイ株式SET50指数連動型上場投信
 コード番号 (1559) 上場取引所 東証
 連動対象指標 SET50 指数 売買単位 1口
 主要投資資産 株式
 管理会社 野村アセットマネジメント株式会社
 URL <http://www.nomura-am.co.jp>
 代表者 CEO 兼代表取締役社長 小池 広靖
 問合せ先責任者 サポートダイヤル 長坂 智 TEL 0120-753104
 半期報告書提出予定日 2022年4月27日

Fund name: NEXT FUNDS Thai Stock SET50 Exchange Traded Fund
 Code: 1559 Listed Exchange:TSE
 Underlying index: SET50 Index Trading unit: 1 unit
 Primary invested assets: Stocks
 Management co.: Nomura Asset Management Co., Ltd.
 URL: <http://www.nomura-am.co.jp>
 Representative: Hiroyasu Koike, President & CEO
 Contact person: Satoshi Nagasaka, Head of Support Dial Team, Investment Trust Marketing Dept.
 Scheduled date of submission of semi-annual securities report: April 27, 2022

I ファンドの運用状況

Fund Management

1. 2022年2月中間期の運用状況 (2021年8月11日～2022年2月10日)

Management Status for Half-Year ended February 2022 (August 11, 2021 - February 10, 2022)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

Assets

(fractions of less than JPY mil. shall be rounded down)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	Primary Invested Assets		Cash/Deposits/Other Assets (excluding liabilities)		Total (Net Assets)	
	金額 Amount	構成比 ratio	金額 Amount	構成比 ratio	金額 Amount	構成比 ratio
	百万円 JPY mil.	%	百万円 JPY mil.	%	百万円 JPY mil.	%
2022年2月中間期 HY ended Feb. 2022	662	(97.1)	19	(2.9)	682	(100.0)
2021年8月期 FY ended Aug. 2021	558	(98.5)	8	(1.5)	567	(100.0)

(2) 設定・解約実績

(千口未満切捨て)

Creation and Redemption

(fractions of less than one thousand units shall be rounded down)

	前計算期間末 発行済口数 No. of Issued Units at End of Previous Fiscal Period (①)	設定口数 No. of Units Created (②)	解約口数 No. of Units Redeemed (③)	当中間計算期間末 発行済口数 No. of Issued Units at End of Semi-annual Period (①+②-③)
	千口 '000 units	千口 '000 units	千口 '000 units	千口 '000 units
2022年2月中間期 HY ended Feb. 2022	200	0	0	200

(3) 基準価額

Net Asset Value

	総資産 Total Assets (①)	負債 Liabilities (②)	純資産 Net Assets (③(①-②))	10口当り基準価額 ((③/当中間計算期間末(前計算期末) 発行済口数)×10) Net Asset Value per 10 units ((③/No. of Issued Units at End of Semi-annual Period(Previous Fiscal Period))×10)
	百万円 JPY mil.	百万円 JPY mil.	百万円 JPY mil.	円 JPY
2022年2月中間期 HY ended Feb. 2022	684	2	682	34,108
2021年8月期 FY ended Aug. 2021	576	8	567	28,365

2. 会計方針の変更

Change in Accounting Policies

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 Changes accompanying revision to accounting standards, etc. No
- ② ①以外の変更 無
 Changes other than those in ① No

II 中間財務諸表等 Semi-annual Financial Statements

(1) 【中間貸借対照表】 Semi-annual Balance Sheet

(単位：円) (Unit: JPY)

	第11期 (2021年8月10日現在) 11th Fiscal Year As of August 10, 2021	第12期中間計算期間末 (2022年2月10日現在) 12th Semi-annual Period As of February 10, 2022
	金額 Amount	金額 Amount
資産の部 Assets		
流動資産 Current assets		
預金 Deposits	8,951,138	12,335,892
コール・ローン Call loans	2,989,379	2,621,162
株式 Stocks	558,595,945	662,379,651
派生商品評価勘定 Revaluation of derivatives	-	866,615
未収配当金 Accrued dividends receivable	251,646	95,214
差入委託証拠金 Margin deposits	5,267,384	5,912,885
流動資産合計 Total current assets	576,055,492	684,211,419
資産合計 Total assets	576,055,492	684,211,419
負債の部 Liabilities		
流動負債 Current liabilities		
派生商品評価勘定 Revaluation of derivatives	352,264	-
未払収益分配金 Unpaid dividends	6,400,000	-
未払受託者報酬 Trustee fees payable	169,465	172,551
未払委託者報酬 Investment trust management fees payable	1,694,600	1,725,458
未払利息 Accrued interest expenses	2	1
その他未払費用 Other accrued expenses	140,584	143,748
流動負債合計 Total current liabilities	8,756,915	2,041,758
負債合計 Total liabilities	8,756,915	2,041,758
純資産の部 Net assets		

元本等 Principal and other		
元本 Principal	396,000,000	396,000,000
剰余金 Surplus		
中間剰余金又は中間欠損金 (△) Balance at end of period	171,298,577	286,169,661
(分配準備積立金) (Reserve for distribution)	111,958	111,958
元本等合計 Total principal and other	567,298,577	682,169,661
純資産合計 Total net assets	567,298,577	682,169,661
負債純資産合計 Total liabilities and net assets	576,055,492	684,211,419

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】 Semi-annual Statement of Income and Retained Earnings

(単位：円) (Unit : JPY)

	第11期中間計算期間 自 2020年8月11日 至 2021年2月10日 11th Semi-annual Period From August 11, 2020 to February 10, 2021	第12期中間計算期間 自 2021年8月11日 至 2022年2月10日 12th Semi-annual Period From August 11, 2021 to February 10, 2022
	金額 Amount	金額 Amount
営業収益 Operating revenue		
受取配当金 Dividend income	3,101,897	6,135,592
有価証券売買等損益 Profit and loss on buying and selling of securities and other	52,668,091	70,055,464
派生商品取引等損益 Profit and loss on dealing of derivatives	△289,800	1,511,758
為替差損益 Foreign exchange gains or losses	17,748,230	39,365,880
営業収益合計 Total operating revenue	73,228,418	117,068,694
営業費用 Operating expenses		
支払利息 Interest expenses	543	265
受託者報酬 Trustee fees	154,887	172,551
委託者報酬 Investment trust management fees	1,548,774	1,725,458
その他費用 Other expenses	707,127	299,336
営業費用合計 Total operating expenses	2,411,331	2,197,610
営業利益又は営業損失 (△) Operating profit (loss)	70,817,087	114,871,084
経常利益又は経常損失 (△)	70,817,087	114,871,084

Ordinary profit (loss)		
中間純利益又は中間純損失 (△) Profit (loss)	70,817,087	114,871,084
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 (△) Distribution of profit loss from partial redemptions	-	-
期首剰余金又は期首欠損金 (△) Surplus (deficit) at beginning of period	153,561,983	171,298,577
剰余金増加額又は欠損金減少額 Increase in surplus or decrease in deficit	-	-
剰余金減少額又は欠損金増加額 Decrease in surplus or increase in deficit	-	-
分配金 Dividends	-	-
中間剰余金又は中間欠損金 (△) Balance at end of period	224,379,070	286,169,661

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	<p>株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。</p> <p>新株予約権証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。</p> <p>先物取引 計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。</p> <p>為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。</p>
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	<p>受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p> <p>投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。</p> <p>有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。</p>
5. その他	当ファンドの中間計算期間は、2021年8月11日から2022年2月10日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第11期 2021年8月10日現在	第12期中間計算期間末 2022年2月10日現在
----------------------	-----------------------------

1. 計算期間の末日における受益権の総数 200,000 口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 200,000 口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2,836.5 円 (10口当たり純資産額) (28,365 円)	2. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3,410.8 円 (10口当たり純資産額) (34,108 円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第11期 2021年8月10日現在	第12期中間計算期間末 2022年2月10日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 株式 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 新株予約権証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記)の2デリバティブ取引関係に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 株式 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記)の2デリバティブ取引関係に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

(その他の注記)

1 元本の移動

第11期 自2020年8月11日 至2021年8月10日	第12期中間計算期間 自2021年8月11日 至2022年2月10日
期首元本額 396,000,000 円	期首元本額 396,000,000 円
期中追加設定元本額 0 円	期中追加設定元本額 0 円
期中一部解約元本額 0 円	期中一部解約元本額 0 円

2 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第11期(2021年8月10日現在)			第12期中間計算期間末(2022年2月10日現在)		
	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
市場取引						
株価指数先物取引						
買建	8,190,468	7,848,126	△342,342	18,622,373	19,488,988	866,615
市場取引以外の取引						
為替予約取引						
売建	6,260,078	6,270,000	△9,922	—	—	—
パーツ	6,260,078	6,270,000	△9,922	—	—	—
合計	—	—	△352,264	18,622,373	19,488,988	866,615

(注) 時価の算定方法

1 先物取引

外国先物取引について

先物の評価においては、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

① 計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

② 計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。